

2021年10月15日

報道関係各位

一般社団法人 日本電気計測器工業会

未来のものづくり社会を支える 計測と制御技術の総合展
「計測展 2022 OSAKA」、リアル×オンラインでさらに進化して 2022年10月に開催
ー DX から SX¹へ。イノベーションの加速とともに、計測・制御の観点から経済成長への貢献を目指して ー

一般社団法人日本電気計測器工業会(会長 曾禰 寛純)は、2022年10月26日(水)より、グランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場)およびオンラインにて、計測・制御の最先端技術を紹介する専門展示会「計測展2022 OSAKA/計測展2022オンライン・プラス」をハイブリッド開催いたします。
2021年11月1日(月)午後 1時より、開催概要の公式発表を行うとともに、本展示会ウェブサイト(<https://jemima.osaka/>)から出展申込受付を開始いたします。

計測と制御の技術はあらゆる産業のマザーツールであり、産業界の垣根を越えてSDGsの推進に重要な役割を担うことから、近年は製造業だけでなく幅広い業種で活用が進んでいます。今後もさらなる応用分野の広がりを見据え、リアルとオンラインが融合した「計測展 2022」を通して、新技術と新情報を集中発信いたします。

なお、出展申込受付開始に先駆け、2021年10月22日(金)より、開催概要や注力企画、出展メニュー・料金、本番までのスケジュール等の出展に関する資料の公開と併せて動画も本展示会ウェブサイト内で公開し、ご説明いたします。さらに、同日よりトークセッションをオンデマンド配信し、経済成長を含むSDGsの達成で各社のビジネスを推進するために、計測・制御が担う役割とポテンシャルにご興味をお持ちの皆さまにも有益な情報を提供いたします。

◆計測展 2022 OSAKA の特徴とご提供する価値

(1) 現場の先進ユーザーが抱える課題や関心事にフォーカスしたテーマ設定

現場の先端ユーザーの関心事である6つ分野にフォーカスし、産学官から各分野の専門家を招致し、集客力と話題性を高めます。また、産業や社会のトレンドを解りやすく解説するユニークなトークステージ型のコンテンツによって広く波及効果を狙います。

[現場の課題や関心事である6つの分野に注力]

- 水素・エネルギー
- EV(次世代モビリティ)
- DX(5G・IoT・AI)
- ロボット
- SDGs/ESG
- 大阪・関西万博

(2) 研究開発から検査・品質管理まで幅広い現場のプロフェッショナルに向けた提案

計測と制御の技術は、計測した結果をフィードバックして制御するという生産現場では重要な役割を担っており、ものづくりを支えるプラント制御や社会インフラに不可欠な技術です。計測展 2022 OSAKA では、水素社会の本格到来を見据え、事業計画立案や予算化に動き出した現場のプロフェッショナルに向けて、各社のビジネスを加速させる新たなソリューションを提案します。

¹ サステナビリティ・トランスフォーメーション

(3) 産学のユニークな技術に関西から世界へ

「計測展 OSAKA」は、これまでも当工業会が主体となって経済産業省や総務省、科学技術振興機構、自動車技術会、大阪大学など幅広い業界と連携企画を実現。今回は、さらにユーザー層との連携企画など関西・大阪ならではの強みを鮮明にして、各社の出展効果拡大に貢献します。

(4) リアルと連動するオンライン交流機会を提供

あらかじめ訪問する出展者を予約していただいた上で会期中に出展者のブースを訪問していただくことが可能です。またリアル展示会終了後は、オンライン展示会で詳しく知りたい出展者を訪問することもできます。計測展 2022 OSAKA はハイブリッド開催のメリットを活かして出展者のビジネスをサポートします。

■計測展 2022 OSAKA／計測展 2022 オンライン・プラス 開催概要

名称:[和文]計測展 2022 OSAKA

[英文]Measurement and Control Show 2022 OSAKA

コンセプト:未来のものづくり社会を支える 計測と制御技術の総合展

ビジョン:Kansai Connecting Invention

2022 PR メッセージ:「未来へ、持続(つな)げる。」

[ビジョンの趣意]

SDGs のゴールイヤーであり大阪・関西万博が開催される 2030 年そして、その先の 2050 年を一つの目標に定め、イノベーションを牽引する原動力としてあらゆる業界の発展に寄与するために計測展は、2022 年の PR メッセージを「未来へ、持続(つな)げる。」としました。また、出展者・来場者による事業ニーズと社会・産業ニーズの2つを「計測・制御」の観点から融合して経済成長を推進させる力となり、持続可能な未来へつなげたいという強い意思を表現しており、さらに VI(ビジュアルアイデンティティ)にも反映しています。



日時:[リアル展示会]2022 年 10 月 26 日(水)～ 28 日(金)10:00～17:00

[オンライン展示会] 2022 年 10 月 12 日(水)～11 月 25 日(金)

会場:グランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場) 3 階・10 階およびオンライン

公式ウェブサイト:<https://jemima.osaka/>

主催:一般社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)

後援:経済産業省近畿経済産業局／総務省近畿総合通信局／大阪府／大阪市／大阪商工会議所

【順不同・申請予定】

協賛:一般財団法人 大阪科学技術センター／一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター／国立研究開発法人 産業技術総合研究所／独立行政法人 製品評価技術基盤機構／公益社団法人 計測自動制御学会／公益社団法人 自動車技術会／システム制御情報学会／一般社団法人 電子情報技術産業協会／一般社団法人 電子情報通信学会／日本電気計器検定所／一般社団法人 日本電機工業会／一般社団法人 日本電気制御機器工業会／一般社団法人 日本電設工業協会／一般社団法人 電気学会／一般社団法人 日本機械学会【順不同・申請予定】

開催規模:出展者 80 社・団体/185 小間 来場者数 15,000 人(予定)

入 場 料:1,000 円(消費税込)※事前登録者または招待券持参者および学生は入場無料

出展対象製品:

分野	カテゴリー	製品・技術・サービス
社会インフラ・ エネルギー	保全・防災	設備の検査・診断・維持・観測・検査・予測装置(センサー、傾斜計、監視装置)、 警備ロボット、グラフィック表示機器、安全制御機器、防犯・監視カメラ・監視装置、 サーモグラフィ等の防犯・セキュリティ関連技術及び製品
	環境・省エネ	環境計測装置、省エネルギー・省資源関係技術・関連製品、リデュース・リユース・ リサイクル関係技術・製品、再生可能エネルギー関連技術・製品、高効率化技術・ 製品、水素・燃料電池、二次電池、新型電池
		生産管理システム、遠隔管理・監視システム、各種ロボット・アシスト装置、AI・ICT・ センサーを活用した農林水産業関係製品・サービス、環境負荷軽減技術
産業・技術	生産技術	設計、シミュレータ、品質管理、生産管理、加工技術、組込み技術
	保守・品質管理	分析・計測・検査・試験・実験、遠隔管理、保守・メンテナンス、AI、技能伝承などに係る ソフトウェア・システム・サービス
	情報・通信	IoT、ICT・情報・通信・ネットワーク、情報処理、画像処理
	制御・ロボット	プロセス制御機器・システム、FA用計測・制御機器、PA用計測・制御機器、電源機器、 各種ロボット・ロボット部材、ドローン、自動運転・自動化、インテリジェントセンサ
健康・医療	診断・介護	診断支援・検体検査・解析・洗浄・シミュレータ、遠隔医療、各種センサー、 見守り・遠隔監視・通報システム、バイタル計測臨床・処置・診断に係る医療機器・器具

《本ニュースリリースに関する報道関係者からの問い合わせ》

一般社団法人日本電気計測器工業会(JEMIMA) 基本機能グループ

TEL:03-3662-8181/FAX:03-3662-8180 [担当:富山]